

# 82th Business Report

第82期 中間株主通信 ▶ 令和4年4月1日～令和4年9月30日

## 株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。  
ここに、当社グループの第82期第2四半期連結累計期間（令和4年4月1日から令和4年9月30日まで）の営業の概況につきまして、ご報告させていただきます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら、社会経済活動が正常化に向かいつつあるものの、ウクライナ情勢によって生じた地政学リスクや、これに伴う原油高をはじめとしたエネルギー資源・食料価格の高騰、及び金融資本市場の不安定な変動などの懸念材料もあり、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、民間建設投資における、アフターコロナを見据えた設備投資意欲の向上や、国土強靱化計画等を背景とする関連予算の執行による、公共建設投資の一定の底堅さはありますが、受注競争の激化や建設資材の価格高騰等の影響もあり、厳しい事業環境が続いており、先行きについては引き続き注視が必要な状況となっております。

このような情勢下、当社グループは第18次経営計画において3つの経営目標「信頼」「競争力」「実行力」を掲げ、「安全と技術の名工」「社員が誇れる企業」を目指し課題解決に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、**売上高**は36,761百万円（前年同期比 3,074百万円減少）となりました。利益におきましては、**営業利益**が2,415百万円（前年同期比 989百万円減少）、**経常利益**は2,630百万円（前年同期比 945百万円減少）で**親会社株主に帰属する四半期純利益**は1,862百万円（前年同期比 996百万円減少）となりました。

今後とも社会基盤の発展を支える企業としての責務を自覚し、「安全・信頼」を大切にして事業に邁進することで、一層の企業価値向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年11月

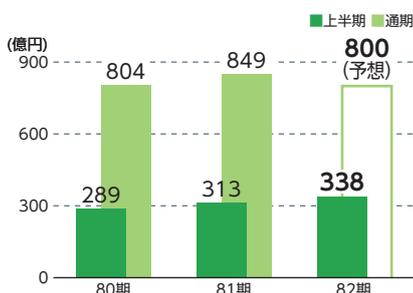


代表取締役社長  
松野 篤二

## 財務ハイライト

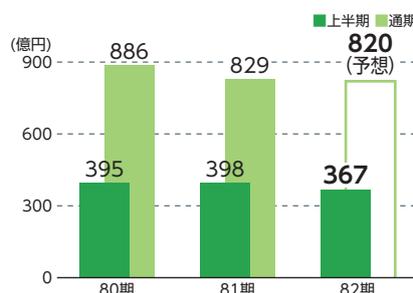
### 受注高

338 億円 前年同期比 7.9% 増



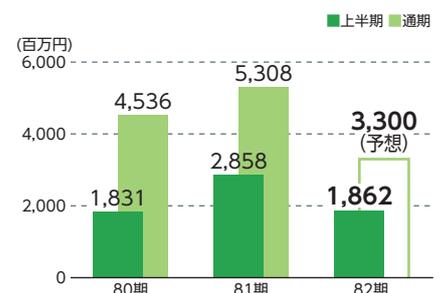
### 売上高

367 億円 前年同期比 7.7% 減



### 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

1,862 百万円 前年同期比 34.8% 減



## 部門別の概況

### 土木部門

受注高

**16,714**百万円 前年同期比**23.0%**減 

売上高

**27,584**百万円 前年同期比**6.4%**減 

#### 当期の主な完成工事



摂津市東別府雨水幹線建設工事（大阪府摂津市）



飯田線横川B災害復旧（長野県上伊那郡）

### 建築部門

受注高

**17,102**百万円 前年同期比**77.6%**増 

売上高

**8,380**百万円 前年同期比**13.8%**減 

#### 当期の主な完成工事



東名高速道路 御殿場インターチェンジ管理施設改築工事（静岡県御殿場市）



某社業務倉庫建設工事（福井県敦賀市）

## ポイント

受注高

●土木部門は、官公庁工事・民間工事ともに減少し、前年同期比4,993百万円（23.0%）減の16,714百万円となりましたが、建築部門は、官公庁工事・民間工事ともに増加し、前年同期比7,471百万円（77.6%）増の17,102百万円となりました。

売上高

●土木部門・建築部門とも竣工完成工事高、進行基準適用工事の部分完成工事高が減少したことにより、土木部門は前年同期比1,876百万円（6.4%）減の27,584百万円、建築部門は前年同期比1,344百万円（13.8%）減の8,380百万円となりました。

## 名証IRエキスポ2022に出展

令和4年9月9日（金）～10日（土）の2日間にわたり、名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）にて開催された「名証IRエキスポ2022」へ出展しました。

名証IRエキスポは、個人投資家向けの日本最大級のイベントであり、当社は平成6年より出展しております。新型コロナウイルス感染症の影響により、一昨年、昨年と開催中止になっていましたが、本年は3年ぶりに開催されました。

当日は上場企業や証券会社等約100社が出展し、2日間でおよそ5,400名の方が来場されました。当社ブースにも多くの方が来訪くださり、当社の事業内容や特色を紹介するとともに、様々なご意見を直接伺うことができました。

今後も、株主の皆様のご期待に沿うべく、積極的なIR活動を推進してまいります。

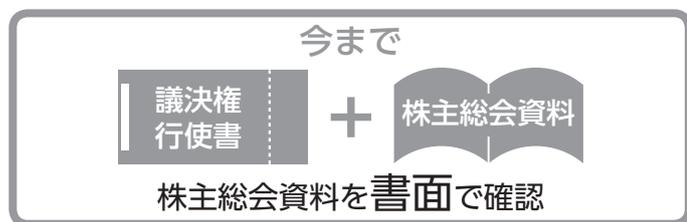


### 株主総会資料の電子提供制度のご案内

会社法改正により、令和5年（2023年）3月以降に開催される株主総会から、株主総会資料（議決権行使書を除く）をインターネット上（ウェブサイト等）で提供することが義務化されます。

株主の皆様へは、資料掲載先であるウェブサイトへのアクセス方法を記載した通知書面をお送りする予定です。

現行どおり株主総会資料を書面でお受け取りいただくためには、株主総会の議決権行使基準日（3月31日）までに書面交付請求のお手続きが必要となります。ご希望される場合は、お取引のある証券会社または当社の株主名簿管理人である三井住友信託銀行へお申し出ください。



### 書面交付請求のお手続き方法

#### (1) 証券会社にお申し出の場合

お取引のある証券会社へお問い合わせください。

#### (2) 株主名簿管理人（三井住友信託銀行）にお申し出の場合

専用コールセンターへお電話

**0120-533-600** 受付時間 9:00～17:00（土・日・祝日および12/31～1/3を除く）



# 会社情報

## 会社概要

商号	名工建設株式会社
英文商号	MEIKO CONSTRUCTION CO.,LTD.
設立	昭和16年6月28日
資本金	15億9,450万円
従業員数 (連結)	1,284名(令和4年9月30日現在)
本店所在地	名古屋市中村区名駅一丁目1番4号 JRセントラルタワーズ34階
支店・営業所	東京支店・静岡支店・甲府支店・名古屋支店・ 大阪支店・北陸支店・福井営業所

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 電子公告掲載URL <a href="https://www.meikokensetsu.co.jp/ir/koukoku">https://www.meikokensetsu.co.jp/ir/koukoku</a>

## お知らせ

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## 取締役及び監査役 (令和4年9月30日現在)

代表取締役社長	松野 篤二
取締役	奥村 由政
取締役	出口 彰
取締役	安藤 陽一
取締役	高松 一郎
取締役	落合 弘
取締役	川越 正啓
取締役	石川 正俊
取締役	丹羽 慎治
常勤監査役	川口 公司
常勤監査役	安藤 誠司
監査役	田宮 正道
監査役	内藤 雄順

## 株式の状況 (令和4年9月30日現在)

発行済株式の総数	株主総数	
27,060千株	1,698名	
大株主		
株主名	持株数 (単位:千株)	議決権比率 (単位:%)
東海旅客鉄道株式会社	2,139	8.47
名工建設社員持株会	1,770	7.01
株式会社三菱UFJ銀行	1,200	4.75
株式会社りそな銀行	948	3.75
株式会社北陸銀行	913	3.61
株式会社みずほ銀行	806	3.19
東鉄工業株式会社	524	2.07
日本生命保険相互会社	511	2.02
鉄建建設株式会社	509	2.01
興和株式会社	500	1.98
東邦瓦斯株式会社	500	1.98

※自己株式(1,816千株)を除く

## ホームページのご案内

ホームページにて当社の企業情報を随時公開しております。  
施工実績、技術紹介など各種情報のほか、IR情報のページでは決算短信などもご覧いただけます。

<https://www.meikokensetsu.co.jp/>

名工建設

検索

